

SHOPイチオンGAL大集合。ボクらのクイーンをさがせ!

嬢

第2回 誌上クイーンコンテスト

ま〜全国津々浦々ショップあるところにGALあり! ってなもんで、ショップ勤務の女の子から常連の女の子まで、ショップの看板娘がズラリ大集合。キャンGALもいいけど、オレたちだけのアイドルをさがしちゃおうぜ!



エントリー
2



森田愛子ちゃん
柴田淳子ちゃん

トリアル南大阪出身

今や有名人のトリアル看板娘のふたり。
●もりたあいこ①20〜30歳の間②企画系
③A型④山羊座⑤164cm・49kg・B84W59
H88cm⑥まつ毛⑦青のユーノス・ロード
スター●しばたじゅんこ①21歳②トラ
リアルのスタッフ③A型④天秤座⑤
160cm・48kg・B83W58H85cm⑥長〜い
足⑦シビックEG6

エントリー
1



吉村糸恵ちゃん
トリアル東大阪出身

よしむらいとえ①26歳②トリアル東大阪勤務
③B型④射手座⑤156cm・47kg・B大きいはずW
細いはずH割れてるはず⑥さりと光るおでこ
⑦ユーノス・ロードスター⑧アットホームな雰
囲気のスタッフがお待ちしています!

ZEEK GAL トップバッターのミミちゃん。かん
ざきみみ①21歳②セールスウーマン③B型④獅
子座⑤160cm・?kg・B?W?H?⑥髪⑦メルセ
デスベンツ560SL⑧クリーンな車再登録諸経費
などのフェアプレイを得意とするショップです。

神崎美々ちゃん
ZEEK出身

エントリー
3



早瀬香織ちゃん
ZEEK出身

ZEEK GALとして活躍してくれたかおりちゃん。はやせかおり①23歳②モ
デル③O型④双子座⑤168cm・49kg・B85W60H86cm⑥ボディプロポーショ
ン⑦ペーパードライバー⑧横並び意識の嫌いな独創的な会社運営。

エントリー
4





今まで走り屋で足まわり専門のイメージがあったコルスだけ、今年はエアロパーツについても力を入れていくようだ。で、第一弾としてはR33のスポイラー、グループAタイプのアロミラーもある。



「ウチのGET車高調整なら、ここまで車高を落とせませう」とコルスの諸岡さん。シャコタン度は間違いなくGET・R33が一番でしょう。



P163でも告知しているけど、改めてスーパーバトルロイヤルをよろしく。なんてたってかわいいレースクイーンもいるし。しかしこんなポーズを取っていると、ひとが周りに集まってきて超ハズカしかった。オネーサンは何でもないようだったけど……。

コルス、バトルロイヤルをヨロシク

というワケで、スカートも巻くってみる!?



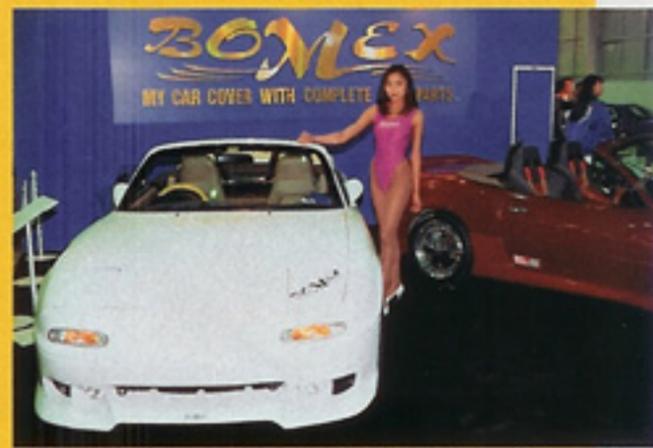
ダンロップのブースでは、ニューM3のN1耐久仕様がお目見え。グリルにはお飾りも付いていた。やっぱりM3はカッコイイばい。

ニギヤカ、ワイワイのトライアルにやってきました。"マッキー" 牧原さんのノリも最高です。牧原さんもアイちゃんも元気でした。



エアロボディもナイスざんす

アリゲーターでしばし立ち尽くしてしまう。



RSヤマモトS14やアミューズのスーパーなど、BOMEXのエアロパーツが装着されたショップのデモカーを、十数台も展示していたアリゲーター。ロードスターもアリゲーターがやるところなる。

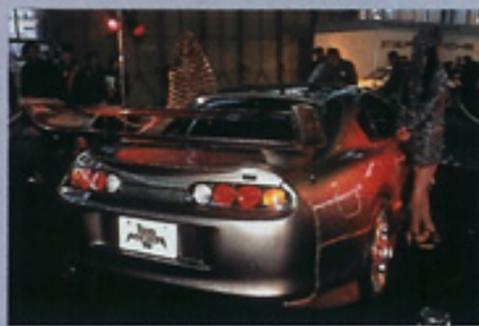


注目を浴びまくっていた桜井りんちゃん。身長は165cmで、サイズは上から83、57、84だった。カメラマンのSサンは、後ろ姿にもググッときたと言っていた。同感。かなりソゾられました。

横幕さんはへとへと、フラフラだった…

正月もなく働きまくった疲れ? 横幕さんは立ちながら意識がなかった。

横幕さん、あれっ、寝てる…



スーパーは、正月返上、寝る間も惜しんで作り上げてきたという。カップを手にした横幕さんは嬉しそうだったけど、各誌の取材攻勢で、かなり疲れているようでした。お疲れさまです。

名取貴子ちゃん(右)と、中島操ちゃん。衣装は「Kansai」の(HKS関西じゃないぞ)、モノスゲー高いモノらしい。ホイールは3月から発売する横幕さんがデザインしたもの。



ショーの締めくくりは巨匠、山本氏のお言葉

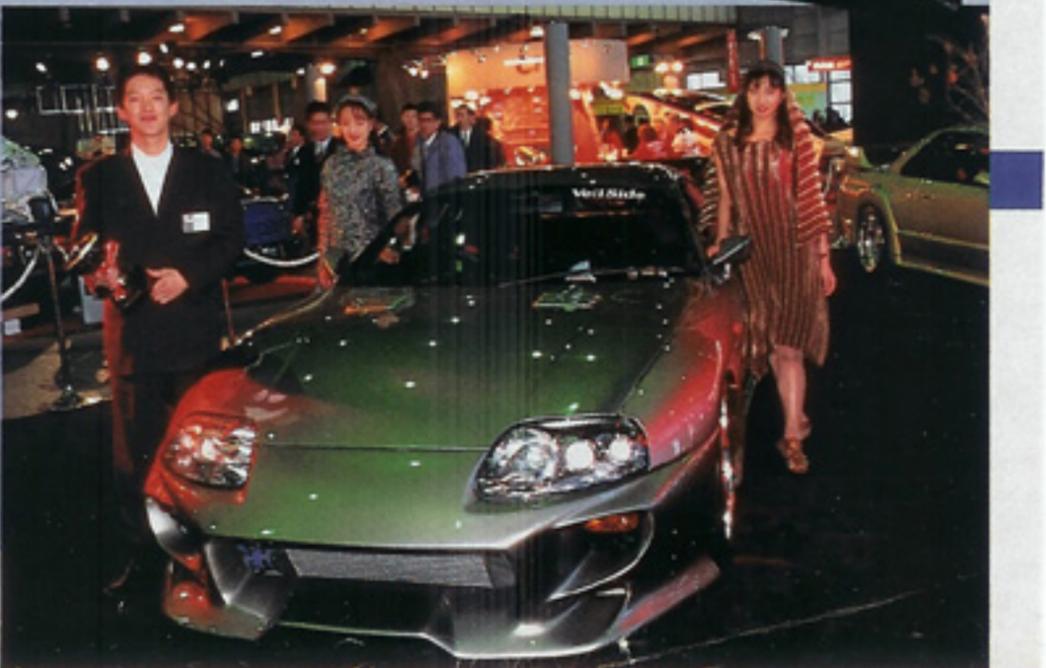
このショーを山本さんに総評してもらおう。

以上、駆け足でオートサロンのダイジェスト版をお送りしましたが、いかがだったでしょうか。全体的に低調ムードのモーターショーと違い、何でもアリアリのオートサロンは、最高に楽しめた。会場の熱気が少しでも伝われば幸いです。最後にベストチューナー賞のRSヤマモトの山本さんに、オートサロンの総評を聞いてみると、「うーん、ボディ外観はいいけれど、エンジン等の内部は手を入れていなかったり、あまりイジっていないクルマが多いのが気になったね。みんな時間が無かったという事情もあるんだろうけど、どちらかといえば、このショーに間に合わせだけのクルマが多かったように見えたのが残念といえは残念だね」とのことでした。



ベストチューナー賞の山本さん。RSヤマモトGTS-254はR33で300km/hオーバーの実力を持つ。取材を終えてから、ベストチューナー賞というのは、超カッコイイ賞だと思ってた。

コンプリートカー部門のグランプリ、ヴェイルサイドのエポリューション・スーパーだ。今回はスーパーをメディアファイするショップが多かったけれど、ここまで自力のあるマスクは無かった。エンジンはTD06-18 Gツインで540psだ。さらにドレスアップ部門でもGT-R・DTMバージョンが優秀賞に選ばれて、横幕さんも2度ビックリしたって。オンナのこの衣装も含めて、チューニングショップのイメージからかけ離れたブースが印象的だった。



ポルシェの3.8ℓのRSRを買って、ル・マン24時間に出場したいんだ。



これはアイメックを作った時からの夢なの。ル・マン出場、夢はもうこれしかない。ル・マンは総合力があるから、最低でも3回は行かないと完走できないでしょ。ポルシェの3.8ℓのRSRを買って、ドライバーは外人ふたりに日本人ひとり。いろんな計画はすでに練り上がっているんだけど、肝心のバトロングが見つかんないの。5〜6000万円あれば行けるんだけどね。これは絶対かなえない夢。

東京オートサロンに出かけた読者なら少なからず感じたと思うが、'94年はこれまでに公認マシンやパーツが目立つはずだ。それもさしあつたようなパーツ(?)を組んで「公認」というのではなく、とてつもないパワーを絞り出しながらも「公認」を取ってしまう。そんな年になりそうな気がする。HKSのZERO-ONE、トラストのグレッディRXを筆頭に、各ショップのコンプリート……。'94年はいろいろなマシンに出会えて楽しい1年が過ごせそうな気がする。

注目はコンプリート車 楽しい年になるゾ!!

わんぱく新車パーツ情報

夢ですか? 難しいこと言うなあ。うちとしてはね、今年FDの熟成に力を入れていくつもり。エンジンやればブレーキも重要になるし、エアロも無視できない。エアロって、もう単なるドレスアップだけじゃないんですよ。特にFDはボンネット内の熱が逃げにくいから、パワーアップしていくとエアアウトレットまで必要になる。うちの新品のボンネットはファイバー一体成形で作ってるけど、アウトレットの形状は、そりゃ〜カッコいいですよ。ちゃんと空力を考えて作ってるしね。ブレーキにはAPレーシングを採用したし、とにかく3月にオープンする新ファクトリーに来てみてください。



今年FDの熟成に力を入れる。特にエアロに注目してよ。

'94年は不景気の中でどんだけレースを楽しむかだな。何しろオレ達のN1やミラージュのチームは、最初っから家内工業的。だから世間様の動向とはあまり縁がない。こんな時こそ手作りチームの良さで、楽しく、明るく、バア〜ッとやって、レースの面白さを味わってみたいネ。仕事!? そりゃ〜もういつもどおり「締切厳守」です、ハイッ!!



こんなご時世こそ、手作りチームでバア〜ッとレースの面白さを味わうのだ。

おもしろいことやったら、今年もトライアルはいっぱいやるで〜。なにから行かないか。そうそう、ホイールの話から行こ。実はGTR専用のね、限定バージョンのスペシャルホイールを出すんですよ。うたい文句がスゴイよ。「世界で一番軽いホイール」。まあそれはちょっと大袈裟やけど、レイズのGTPデイトナをモデルファイするわけ。センターのカバーを外してナットをむき出しにしたり、軽量化できる不要なパーツは取ってしまう。色はトライアルのイメージカラーであるホワイト。リムの部分にはトライアルのロゴ以外に、ユーザーの名前のインシヤルまで入れるからね。どう、おもしろそうでしょ。ホイールは、これからはチューニングホイールの時代になるよ。センターロックだとか材質だとか、デザインだけじゃない本当の機能も大切になってくる。うちのセンターロックは、まあその先駆けになったんちやうかな。サーキットの全国アタックは、もちろん今年も全開でやるよ。アベツクスカラーのロードスターは2月でスポンサー契約が切れるので、3月からは新しいカラーリングになる。どんな色か? そらまだ内緒や。新しいスポンサーはアディダスやから、まあ想像してみてもよ〜。もうひとつ力を入れたのは、セダンスポーツのチューニングやなあ。いまマークIIに手を入れて、ちよつと不良、仕様にしてるけど(メチャ不良仕様に見えるやんか(注)アイちゃん弁)、アリストとかセドグロとかシマとかもやる予定。これからは、セダンの動きも無視できへんよ。もちろんスーブラもやるし、S13にはS14の美味しい部分を注入してS13・5にする。まあ、機能と速さを追求するっていうのが、今年のトライアルのテーマやね。

FFvsFRの対決は2年越しになりそうだけど、オレの初夢は土屋圭市が「FFには完敗です」って土下座してる夢だったな。これは夢にしないでFFを愛好する者の代表として絶対にやってやるよ。決着をつけることももちろんだけど、セッティングから何からひくくめて、いかにFFを楽しむかをやりたいね。で、FFってこんなに面白かったのか、ってみんなが分かってくれればサイコーだね。FF愛好者よ、ワタシに任せなさい! レースの方はまだ決定していないけど、できればニューツーリングカーに参戦して、高レベルなバトルを全戦やりたいね。とにかくレースでもオレは絶対にFFしか乗らないと宣言するよ。

今年こそはFRの大先生、土屋圭市に「完敗です」って土下座させるゾ!!



岡田秀樹



今年もトライアルはオモロイ2と一杯やるで〜。

REPORT 走行会レポート

毎回走りに対する情熱がバシバシ伝わってくる走行会レポート。
その勢いでみんなも参加した白熱の走行会レポートをガシガシ送ってくれ。

アイメック瑞浪4時間耐久レース

愛知のアイメック主催の4時間耐久草レースが、岐阜の瑞浪モーターランドで11月25日に行われた。前回の7月に行われたレースではREV編集部チームも乱入(その模様はREV33年9月号を参照してね)、4時



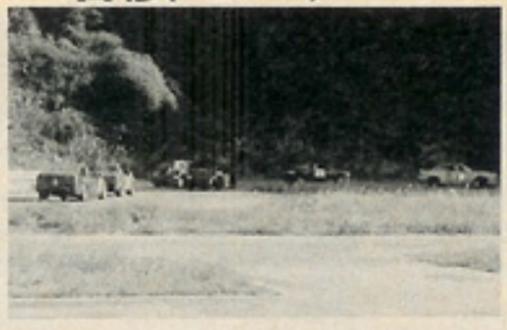
缶コーヒーを飲み終わってからスタートノ



4時間も走るから途中で燃料の補給が必要。

間の長丁場のレースをメチャ楽しんだのだった。さて第2回の今回は、参加を募集する前から問い合わせが殺到だったというほどの大人気、おかげでキャンセル待ちで、やっとの思いで参加できるチームもあったほどらしい。自由に走れる走行会も楽しい。だけどバトルありのレース形式の走行会はさらに刺激もアップ、さらに楽しめるのがいいよね。参加車両は普段の街乗りに使っているナンバー付きもあれば、解体車、あるいはレーシングカーを持ち込んでいるチーム

瑞浪モーターランド



チーム全員で参加できるのが、耐久レースの楽しさだろう。

もありとバラバラ。順位も気になるけど、交代でレースに参加しチーム全員が楽しむことができるのが耐久レースの良さだろうね。●アイメック ☎0565-46-0727

大感謝のNSXクラブ走行会

12月4日にNSXクラブの走行会がエビス東コースで行われた。これは日頃から日光サーキットで走行会を行っているNSXクラブが、参加者へのお礼という意味を込めて走行会を行おうというもので企画されたものだ。そのため日光での走行会へ参加していたヒトに



天候にも恵まれたたくさんさんのクルマが集結した。

は、1万3000円という激安の参加料金だったほど。また、NSXクラブ会長の三沢さん(愛車のNSX-Rのローバーを張りめぐらした走行会仕様に乗る、かなりの走り屋さん)によるエビス東コースの必勝ライン取りのレクチャーがあったり、NSXやGT-Rなどの同乗走行、さらにマルカツの「バトルロイヤル」でエビスで



各車のチューニング度もバッチリ。



三沢さんのNSXによる同乗走行もあった。



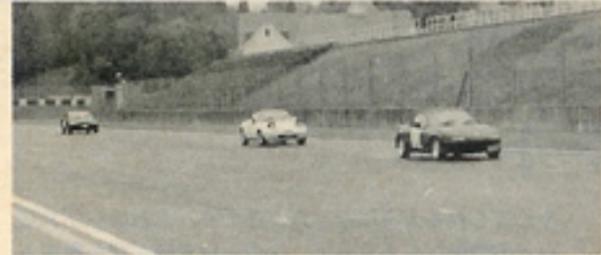
こんなGTカーのようなNSXも登場。

エビスサーキット

勝っているメチャ速のヒトの横に同乗走行できる場を設けたりと、参加者にタメになり、さらに楽しんでもらおうという走行会だった。エビスを走るのとは初めてというヒトがほとんどだったが、しっかりとしたドラマのお陰で事故もなく、1日楽しめたようだ。●NSXクラブ ☎03-3869-4919

第1回ユーノスロードスタークラブ大阪サーキット走行会—T1サーキット英田

11月21日に岡山県T1サーキットにおいて、ユーノスロードスタークラブ大阪主催による第1回サーキット走行会が行われた。当日の天気はあいにくの雨模様であったが、元気のいい22台が参加。特別ゲストにF3レーサーの金久憲司選手を招いて、同乗走行やアドバイスを受け、ドラテク向上には大変役に立つレッスンでおおいに盛り上がった。



路面が濡れていることもあり、スピンするクルマも多く、普段とは違うマシンコントロールの難しさを参加者は学んでいたようだ。

走行会後のアンケートでも、今後も定期的に開催してほしいとの要望が多く、2回目の走行会も開催が決定ししだいに告知するというから、サーキットでバリバリ走りたロードスターユーザーには要注目走行会だ。

●ユーノスロードスタークラブ大阪事務局 角田洋一 ☎06-961-2182



F1も開催されるT1でスプリント全開走行ノ

各ドライバーの表情も真剣そのもの。

参加者に適切なアドバイスをしてくれたF3ドライバーの金久選手。



ガレージ・シロクマ走行会

11月23日(火)に日光サーキットにおいて、ガレージ・シロクマ主催のビギナー対象の走行会が行われた。サーキットは初めてというヒトばかりが集まり、45台が参加した。

走行会の形式は、15台ずつ3クラスに分かれて30分ごとに行なうというもの。今回は各クラスのベースカーのドライバーとして、全日本ラリー、ダートラ、ジムカーナのドライバーでもあるガレージ・シロクマのボス、芽根社長、畦地選手、甲木選手が特別参加。華麗なドライブテクニックを披露していた。

30分という時間は初心者には長く感じられるようで、息切れをしていたドライバーも結構いたようだ。2トライ目には、ほとんどのドライバーがタイムを短縮。クルマを操る気持ちに余裕ができたようだった。



シロクマのボス・芽根社長を囲んで皆さん御満悦の様子。

ガレージ・シロクマでは、今後も初心者を対象にした走行会を主催するというので、まだサーキットを走

日光サーキット

ったことがないヒトはチャンスだぞ。●ガレージ・シロクマ ☎0489-75-3011

このページではキミたちからいろいろな情報を待つ!

イベント&走行会体験記大募集

あなたが参加した走行会やクルマに関するイベントについてのレポートを大募集。「こんなに楽しいイベントをやりました!」というのでももちろんOKだし、「こんな走行会はオレたちだけじゃできないだろう。」なんて自慢でも構わない。できれば、これから走行会をやろうとする人たちにもしっかりと役立つ、その上刺激を与えてくれるような、そんなホットなレポートをバシバシ送って、待っているぞ。

オーナーズレポート募集

いつも乗り続けてこそ、初めて分かる味もある? これは読者のあなたによる、読者のための「ロングランテスト」どのタイヤがベストマッチなのか、ブレーキのこんなところが不満だ〜なんてのはもちろん、パーツのモニターなど、オーナーならではのコメントに期待。スポーツ的なクルマがメインだけど、面白ければKカーだってセダンだって車種は可でも構わない。送り先は「オーナーズレポート」の係まで。

クラブに関するいろんな情報

全国にあるいろいろなクラブの情報は、ノドから手が出るほど欲しい。単なるクラブ紹介やクラブ員募集だけでなく、クラブ主催のツーリング、ミーティングなど、実際のイベントの様子を熱いレポートと写真で伝えてくれることを期待している。楽しい雰囲気を前面で自慢しよう。送り先は「クラブ紹介」係まで。これからやろうとしているイベントの募集もOKだ。面白ければたくさん集めてワイワイやろうぜ。

ドレスアップの具体例大募集

自分のクルマにどんなドレスアップをする? 具体的にどんなパーツを使って、あるいはどんなノウハウを使ってドレスアップしているのか。いろんなアイデアを教えてください。REVとしても興味シンシン、もちろん自作パーツも大歓迎! セッパク苦勞して作ったドレスアップなんだから、送る時は写真を添えるのもお忘れなく。みんなをアツと言わせてくれるようなバワフルなものを期待してるぞ。

ファインチューンのアドバイス募集

ファインチューンに関するあなたならではのノウハウやアドバイスを、写真とレポートで送ってほしい。市販パーツの装着インプレでもいいし、自作パーツの紹介だってもちろん大歓迎。ノーマルで感じて「もうちょっと」の不満を解決してくれるようなアイデアを送って。レポートの長さは自由。スグレモノのレポートにはドーンとスペースを割くつもりだからね。送り先は「ファインチューン」係まで。

あなた独自の企画立案

あなた自身が企画を考え、あなた自身が主人公として参加する独自の企画案を募集。サーキットアタックでもロングラン風のものでも、内容は何でもOK。固定費などに拘わらず、自由に企画を立案すべし。できるだけ詳しく企画内容をまとめて、封書で「企画立案プレゼン」係まで。内容によっては、本誌で何らかのサポートを行い、連載開始だって夢じゃない。まだまだアタックが少ない。ガンガン送ろう!

走れREV来たれREVの送り先はココ!

〒154 東京都世田谷区三宿2-4-7 株式会社ニクス出版 レブスピード編集部「走れREV来たれREV」係